



製品名: バナフィン™ 顆粒水和剤

改訂 2009.10.1

1. 会社情報

会社名 : ダウ・ケミカル日本株式会社 ダウ・アグロサイエンス事業部門
 住所 : 〒140-8617 東京都品川区東品川2丁目2番24号天王洲セントラルタワー
 電話番号 : 03-5460-6566 FAX番号 : 03-5460-6291
 緊急連絡先 : 0120-001017
 中毒に関する緊急問合せ先 : 大阪中毒110番 072-727-2499(24時間)
 つくば中毒110番 029-852-9999

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 化学名(一般名) : N-ブチル-N-エチル- α,α,α -トリフルオロ-2,6-ジニトロ-P-トルイジン(ベスロジン水和剤)

成分及び含有量 :

成分	含有量 (%)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.
ベスロジン	58		1861-40-1
鉍物質微粉、 界面活性剤等	42		
(トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム 3.1		3-1884	25155-30-0)

3. 有害性の要約

危険有害性 : 分類基準に該当しない。
 有害性 : 眼刺激性、皮膚刺激性がある。原体に皮膚感作性がある。
 PRTR 法 : トデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム 第一種指定化学物質 No.30
 環境影響 : 水産動物に影響を及ぼす

4. 応急処置

目に入った場合 : 清浄な流水で最低15分以上洗眼する。コンタクトレンズははずして洗眼する。
 速やかに眼科医の手当を受ける。
 皮膚に触れた場合 : 石鹼及び流水でよく洗浄する。
 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移す。呼吸困難を伴う場合は人工呼吸をし、直ちに医療処置を受ける。
 飲み込んだ場合 : 吐き出させ直ちに医療処置を受ける手配をする。茶匙6~8杯程度の活性炭を水に溶いて与えてもよい。



製品名: バナフィン™ 顆粒水和剤

改訂 2009.10.1

医師への注意 : 患者が意識不明になったり、痙攣を起こしている時は、絶対に液状物あるいは催吐剤を与えないこと。

4.応急処置(続き)

吐剤を与えないこと。

5.火災時の処置

消火剤 : 炭酸ガス、粉末

火災時の危険有害性 : 燃焼により有毒なガスが生成される恐れがある。

消火方法: : 必ず保護具を着用し、風上で作業する。
容器が加熱されている場合は、容器及び周囲に散水し冷却する。

保護具 : 燃焼により有毒なガスが生成される恐れがあるので、呼吸保護具を着用する。

注 意 : 消火排水は公共下水道や河川等に流出させないこと。

6.漏出時の措置

保護具 : 作業の際は保護具を着用し、粉塵を吸入しないようにする。

除去方法 : 飛散したものを掃き集めて、密閉できる容器に回収し、産業廃棄物処理業者への処理委託等により安全に処理すること。

環境への注意 : 洗い流した水を公共下水道や公共河川に流出させないこと。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い : ラベルを良く読むこと。
本品を食物や飼料、飲料水のそばで取扱ってはならない。
取り扱いは換気のよい場所で行う。

保 管 : 直射日光の当たらないように保管する。

8.暴露防止および保護措置

許容濃度

管理濃度 : 未設定

日本産業衛生学会 : 未設定

設備対策 : 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
取り扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具(国家検定品)

呼吸用保護具: 防塵マスク



製品名: バナフィン™ 顆粒水和剤

改訂 2009.10.1

8. 暴露防止および保護措置(続き)

保護メガネ : 安全眼鏡
 保護手袋 : ゴム手袋
 その他 : 保護服

9. 物理的および化学的性質

外観等	: 黄色水和性細粒	融点	: 65~66.5°C(原体)
沸点	: データなし	水溶性	: <0.001 g/l(25°C)(成分)
揮発量	: 該当せず	比重(水=1)	: データなし
臭気	: 芳香性臭	蒸気圧	: 3.89×10^{-5} mmHg(30°C)(原体)

10. 安定性および反応性

引火点 : 150.6°C(原体)
 安定性 : pH5~9で安定。90°C以上の温度条件では激しい反応を起こす可能性がある。(原体)強酸、強アルカリで分解する。(原体)

11. 有害性情報

動物試験データ

急性毒性 : 経口 LD₅₀ (ラット): >500 mg/kg
 経皮 LD₅₀ (ウサギ): 2000 mg/kg
 吸入 LC₅₀ (ラット): >4180 mg/m³

刺激性 : 眼刺激性: 軽度の刺激性あり
 皮膚刺激性: 中等度刺激性あり
 皮膚感作性: 陰性

変異原性 Ames試験: 陰性(原体)



製品名: バナフィン™ 顆粒水和剤

改訂 2009.10.1

12. 環境影響情報

魚毒性	LC ₅₀ ・96hr(コイ)	:	4.39 mg/L
	LC ₅₀ ・48hr(オオミジンコ)	:	237 mg/L
	EC ₅₀ ・72hr(藻類)	:	EbC ₅₀ (0-72h) 3.3 mg/L

分解性 : 土壌中での半減期20日(原体)

Log Pow : 5.29(原体)

注意 : 農薬としての通常の使用方法では、魚介類に対して影響は少ないが、一時に広範囲に使用する場合には十分注意すること。

13. 廃棄上の注意

使用残りの薬液が生じないように調製を行うとともに、散布器具、容器の洗浄水等は河川に流さず、周囲に影響のない方法で処理を行い、空容器、空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理を行う。委託する場合は、許可された廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

通常の固体の取扱いに準ずるほか、関連適用法令に従うものとする。

国際規制 : 国連番号 該当せず

15. 適用法令

農薬取締法 : 登録番号 第20079号

消防法 : 非危険物 9994X004880

毒物及び劇物取締法: 普通物

PRTR法 : ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム 第一種指定化学物質 No.30

16. その他

記載内容の取扱い

本記載内容は本品に関するものであり、本品が他の製品と組み合わせられたり、処理された時の情報ではありません。本記載内容は現時点で入手できる情報に基づいて作成してありますが、新しい知見によって改定されることがあります。なお、記載内容は情報の正確性、信頼性、完全性について保証するものではありません。注意事項は通常の取扱いを対象としたものですが、特別な取扱いをする場合は用途、用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。